

令和5年6月第2回定例会

8議案を審議 5月26日から6月15日

今議会に村から提案された〔予算案2件、条例案3件、事件案1件、人事同意案1件〕は、すべて全会一致で可決、同意しました。また、このほか陳情1件を審査し、継続審査としました。概要は次のとおりです。

補正予算



今議会の一般会計補正予算は、1,974万1千円の追加で、令和5年度の予算総額は37億3,470万6千円となりました。主な補正予算は、新年度の人事異動に伴う各課での人件費等の調整や、次の事業費の追加などです。(千円以下四捨五入)

- ◆低所得者世帯給付金 (1,855万円) 国の地方創生臨時交付金を充当
電気・ガス・食料品等の価格高騰による影響が大きい非課税世帯・家計急変世帯への臨時給付金。(3万円×475世帯/2万円×150世帯)
- ◆消防団員退職報奨金 (150万円) 退団員の確定により額が確定したことに伴う。
- ◆新規就農者への補助金2件分 (220万円) □当初予算で見込んだ1件分は既に
- ◆創業支援補助金 1件分 (100万円) □申請があり、新たな申請に備えて。
- ◆馬曲温泉の修繕工事 (1,766万6千円) 源泉の揚湯・送湯ポンプ老朽化に伴う更新。

馬曲温泉は、「プロポーザル実施要項」により新たな民間事業者を募り、8月下旬に運営事業者選定の審査を行う予定で、新事業者による運営再開は令和6年4月1日を予定しています。(スケジュール・募集条件等、詳細は村公式ウェブサイトをご覧ください)

村では、湯量100L/分以下になった場合(現在120L/分)に、源泉再掘削を検討とのことです。



例規の改正



今回の条例改正は、特筆すべき事項がなかったため(国の法改正に伴う「字句修正」や「村事業で該当するものはない」等)、村の「規則等の改正」について、ピックアップしてご紹介します。(※「規則の改正」は議案ではありませんが、委員会で説明と質疑が行われます。) 詳細を知りたい方は、各担当課にお問い合わせください。

◎運転免許証の自主返納を村に申告される方

免許証の自主返納証明を村に提示すると、デマンド交通ふう太号の利用券が12,000円分×3回交付されます。これまでは利用券の使用期限を設けていましたが、使用期限をなくす改正です。(民生課)

◎首都圏・愛知県・大阪府から子育て世帯で移住(Uターン含む)される方

国の制度拡充に伴い、申請により交付される支援金の額を、18才未満の子ども1人につき、30万円⇒100万円に増額する改正です。(産業企画室)

◎令和5年3月以降に結婚された方

国の制度拡充に伴い、「結婚新生活支援の補助金」が交付される世帯の所得要件を400万円未満⇒500万円未満(奨学金の年間返済額は控除)に緩和する改正です。(産業企画室)

議 会

No.254



自然劇場

議会に対するご意見
をお聞かせください。

電話

☎0269(82)3111
(内線170)

E-mail

gikai@vill.kijimadaira.lg.jp

発行：木島平村議会

編集：議会だより編集委員会

令和5年6月議会の審査意見

委員会に付託された議案について審査し、次の意見をまとめました。
 村の対応は、9月議会定例会開会日の本会議で報告されます。

【予算決算常任委員会】

意見 馬曲温泉の揚湯・送湯ポンプ修繕工事の補正予算として1,766万円が計上されている。今後、民間事業者を募り、再開は来年4月以降を予定しているが、民営化に向けた状況など、住民に向けて丁寧な説明をされたい。

議案以外に対する委員会からの意見（本会議で報告したもの）

馬曲温泉について、費用対効果や、電気・重油の大量消費等「ゼロカーボン推進」の観点から、再開を疑問視する声がある。一方、長期休業による村民福祉や観光面への影響を懸念し、早期の再開・当面の運営を望む声もある。

運営収支の試算とともに、観光客や村民への影響等も踏まえ、当面の営業について、様々な観点から検討されたい。

大町倉庫の解体にあたり、保管できる民具が限定される。寄附していただいた物も多いため、保管できない物は譲渡会を開くなど、扱いに配慮されたい。

事業によっては、スケジュールが曖昧なものが散見された。

事業を進める際は、目的とスケジュール・期限等をしっかり設定した上で、事業に取り組まれない。

近年、防犯カメラは、犯罪抑止や犯人特定に役立っている。特に、公共施設への防犯カメラの設置は必須であり、未設置の場所について、設置の必要性を検討されたい。

農村交流館3階部分について「今後のあり方」の検討をされたい。

事件案件

◆小型ロータリ除雪車の契約

契約金額 2,508万円

契約相手 株式会社前田製作所飯山営業所

人事案件

◆固定資産評価審査委員会委員の選任への同意

氏名 小林政敏さん（大町）

任期 令和5年7月1日～令和8年6月30日

みなさんからの請願・陳情

受理番号	件名	審査結果	採決結果の理由
陳情第4号	介護保険制度の改善を求める陳情書	継続審査	趣旨は理解できるが、制度や財源がまだ不明確であり、現状では結論が出ないため。

次回定例会の開催予定

【9月議会定例会】 ※現時点での予定です。

開会日 8月24日（木）

一般質問① 9月6日（水）

一般質問② 9月7日（木）

閉会日 9月15日（金）

請願・陳情の受付締切日

8月9日（水）午後5時

議会事務局へ直接お持ちいただき、事務局員に説明をお願いします。

村内施設を視察しました

6月1日に村内施設を視察しました。以下はそれぞれ議員の感想や意見です。

【中町展示館】

各種展示や発表・体験・体感の場として、地元の皆さんだけでなく、「村を訪れたお客様との『交流の場』」としての活用も望めます。

蔵の壁には、県の元気づくり支援金により、NPO団体による「手作りのソーラーパネル」が取り付けられ、母屋の電気に活用されているとのこと。「節電効果の実証」「温暖化対策の啓発」に期待したいと思います。(湯本 直木)



蔵に設置されたソーラーパネル



雨漏りにより損傷した天井

【ホテルシュエネスベルク】

建物は、人が使うことにより管理され、維持につながります。電気が通り、水道が流れ、機械・設備を回し、館内の空気が動くことで延命します。

天井等一部に損傷箇所があり、ホテル周辺は雑草畑で、まるで廃墟と化してきており、一刻も早い活用が望めます。(湯本 直木)

【郷の家】

山間にたたずむ茅葺の家。内観は素晴らしく、私にとっては懐かしく、後世に伝えるべきものではないかと感じました。

しかし、外観、特に北側の茅葺屋根の劣化が激しく、このままでは撤去も考えなければならないと思います。

使用目的を含め、駐車場からの導線、景観の整備など、「あり方等に関する検討」が早期に必要なだと考えます。(湯本 行浩)



劣化が著しい北側



源泉のポンプを確認

【馬曲温泉】

長い間、村民の憩いの場であった馬曲温泉。露天風呂からの景色は絶景の一言です。露天風呂に通じる階段も数年前に整備されるなど、村の観光資源としても大事な施設です。

維持管理を考えることは必須であり、揚湯・送湯ポンプの更新は、馬曲温泉再開のために必要な措置と考えます。(湯本 行浩)

【堆肥センター】

外見では見えない内部の劣化は著しく、鉄骨の錆が進んでいる状況にあります。

消費者に歓迎される「有機の里」の農産物を作り出すためにも施設は必要であり、近隣の皆さんとの協議が早期に必要なと感じました。(関 達夫)



センター内部の様子



国道拡幅工事の説明を受けた

【ファームス木島平】

国道403号の拡幅(歩道の設置)に伴い、南側(国道側)は、駐車場として使用できなくなります。

施設内には、現在、直売所、そば屋、カフェのほか、観光振興局の事務所(観光案内所)がありますが、当初の目的であった「農の拠点」らしさは見当たりません。村では、今後「ファームスの再生整備」に向けた検討が予定されていますが、「道の駅とは」の基本から再考が必要ではないかと思っています。(関 達夫)

各議員の一般質問の項目

6月7・8日に8人が一般質問を行いました。質問・答弁の要旨は来月（8月号）の議会だよりに掲載します。

第1日目（6月7日）

1 山本 隆樹

- ①ふるさと納税について
- ②ファームス木島平の未来

2 関 達夫

- ①持続可能な農業を育む
- ②職員のキャリアアップと村民の満足度は
- ③除雪体制の見直しを

3 江田 宏子

- ①観光施設完全民営化に伴う対応等について
- ②廃棄物の削減等の対策について
- ③子どもに関わる政策について

4 山浦 登

- ①観光施設民間譲渡契約後の対応について
- ②馬曲温泉再開の見通しについて
- ③子育て支援策について
- ④地球温暖化対策について



第2日目（6月8日）

1 丸山 邦久

- ①3期目の具体的な政策について
- ②観光施設の売却価格について
- ③アドバイザー業務の費用8,292万円について
- ④村の情報開示に対する姿勢について
- ⑤観光政策について

2 湯本 行浩

- ①地域活性化起業人について
- ②地域おこし協力隊の取組みについて
- ③ファームス木島平について

3 山崎 栄喜

- ①馬曲温泉の運営について
- ②村民との対話集会の開催について

4 湯本 直木

- ①観光行政について
- ②連携協定締結の6大学との連携の実績とその考察今後の予定について
- ③第2期木島平村総合戦略の進捗状況について
- ④「木島平型教育」とは
- ⑤保育園、小中学校の警備体制は
- ⑥オムツの持ち帰りについて
- ⑦庁内の人事評価について

定例会・臨時会の会議録は、どなたでもご覧いただけます

会議録は、定例会・臨時会の本会議記録を載せています。

次の場所・方法で閲覧できます。

- ・ 役場2階の議会事務局での閲覧（平日午前8：30～午後5：15）
- ・ 村公式ウェブサイトに掲載

木島平村で検索して、次のように進んでください。

公式ウェブサイト(トップページ下段)の [木島平村議会](#) → [会議録](#)

※6月定例会会議録は、現在作成中のため次回定例会までに掲載予定です。



スマートフォン・タブレットからは、QRコードの読み取りでご覧いただけます。

議会を傍聴しませんか

本会議は、ふう太ネットで生放送していますが、ぜひ、議会を傍聴してみませんか。

傍聴席は、役場2階 議場後方からお入りください。



議会だより編集委員

- 委員長 江田宏子
- 副委員長 山本隆樹
- 委員 関 達夫 湯本直木
湯本行浩 山浦 登